

プレスリリース | 2016年

2016年03月22日 **製品情報**

自動体外式除細動器 TEC-2601 カルジオライフS、半自動除細動器 TEC-2603 カルジオライフS 新発売

日本光電はこの度、解析時間が最短3秒、解析・充電時間は7秒で、胸骨圧迫中断時間の短縮が可能な自動体外式除細動器 TEC-2601 カルジオライフS（以下TEC-2601）、半自動除細動器 TEC-2603 カルジオライフS（以下TEC-2603）を発売しました。

TEC-2601は、プロフェッショナルな処置が求められる消防隊や自衛隊向けの自動体外式除細動器（AED）※1です。AEDでありながら、電極リード線（3電極）※2での心電図測定・モニタリングに加え、救助中の周囲の音声を録音可能です。

TEC-2603は、TEC-2500シリーズの後継となる救急救命士向けの半自動除細動器です。床や地面等で救助する場合の視認性・操作性向上のため、斜めに安定して置くことができる高機能キャリングバッグを採用しました。また、長時間心電図を本体内部に記録し、病院到着時にその場で医師がデータ確認できるなど、日本の救急現場におけるニーズに対応するため、改善・改良を重ねてきた半自動除細動器です。

また、お客様による日常点検をサポートするAEDリモート監視システム ARM-1000「AED Linkage」※3もご利用いただけます。

本製品は、国内の救急市場を中心に、今後3年間で1,300台以上の販売を見込んでいます。

本製品の主な特長は次のとおりです。

1. 胸骨圧迫中断時間を短縮

解析時間が最短3秒、解析開始から充電完了までの時間は最短7秒と短く、胸骨圧迫中断時間を短縮することが可能。通電後は3秒以内で画面に心電図が復帰するため、除細動効果をすぐに確認でき、迅速な処置をサポート。

2. 充実した安全管理機能で、管理者の負荷を軽減

毎日のセルフテスト、出勤前チェック、簡易動作チェック機能を搭載。出勤前チェックでは、出勤時にバッテリーを挿入すると自動でバッテリー残量等を確認。簡易動作チェックでは、画面のガイダンスに従って操作することで、ショックボタン等の動作を短時間で簡単に確認可能。

3. 救急現場で救助者の業務をサポート

投薬等の処置時間の目安として、2種類の独立したタイマー機能を搭載。また、本体内部に70時間の長時間心電図を記録。本体でデータ確認できるため、病院到着時にその場で医師に心電図の情報を提供。

4. 低温に強くマイナス5℃の環境で動作

動作環境温度は除細動器として唯一、マイナス5℃～50℃を実現。使い捨てパッド（使い捨てパッド P-740使用時）もマイナス5℃から使用できるため、過酷な環境でも動作。

<主な製品仕様・価格>

寸法・質量：

幅210×高さ320×奥行110mm（キャリングバッグ含まず）

3.4 kg（バッテリー含む、キャリングバッグ含まず）

出力エネルギー：

AEDモード：50、70、100、150、200J（初期設定可能）

AEDモード（小児モード）：50、70、100J（初期設定可能）

ディスプレイ：6.5型対角 カラー TFT LCD

本体価格：145万円～200万円（本体のみ）

<用語説明>

※1 AED：Automated External Defibrillator

※2 電極リード線（3電極）：

心電図の測定・モニタリングのための電極リード線。3カ所に心電図電極をつけ、3種類の心電図を見ることができる。

※3 AEDリモート監視システム ARM-1000「AED Linkage」：

AEDの状態を、リモート監視端末を通してサーバに送信し、その情報をWEB上で確認できるシステム。

<医療関係者向け製品紹介ホームページはこちら>

https://www.nihonkohden.co.jp/iryo/products/resp_resus/def/tec2601.html

<製品写真>



自動体外式除細動器 TEC-2601 カルジオライフS

お問合せ先：医療機器事業本部企画部一課

TEL 03-5996-8637

